



クチナシ

《常緑広葉樹》

クチナシは甘く濃厚な香りをもつ白い花を咲かせる。「クチナシ」という名は、果実が熟しても裂けず“口が開かない”ことに由来するといわれる。花言葉は「とても幸せです」「喜びを運ぶ」などで、初夏を代表する香りの花として親しまれている。

●アカネ科 ●クチナシ属 ●半日陰樹 ●別名/ガーデニア(Gardenia)

特徴

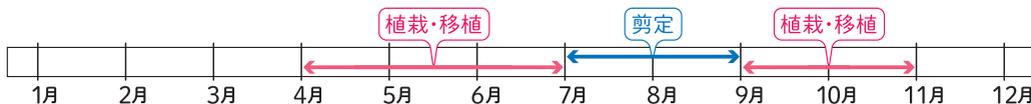
光沢のある濃緑色の葉を持つ常緑低木で、コンパクトで丸みのある樹形となる。日当たりと風通しの良い場所を好み、土壌は水はけのよい肥沃土が適する。高温多湿に強く、生長はやや遅めだが管理しやすい。初夏に白く厚みのある花を咲かせ、甘く濃厚な芳香を放つ。寒さにはやや弱く、強い霜や乾燥を嫌う。

植栽・移植

適期は4～6月、9～10月で、寒冷期の移植は避ける。

管理・剪定

剪定は花後の7～8月が適期。強剪定は避ける。



上手に大きく育てましょう!

苗木の育て方

① 水やり

苗木をもらってポットの
水が乾いていたなら
たっぷり水をあげましょう!



③ 水やり

植え替え後、たっぷり
水をあげましょう!
鉢植えの後は、
受け皿に水を
ためないよう注意!



② 植え替え

1週間以内に植え替えましょう!

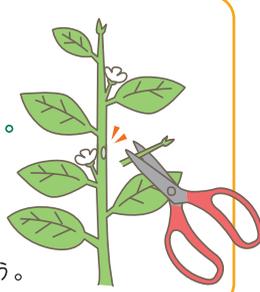
日当たり・水はけ・
風通しのよい場所が
おすすめです。
鉢植えの場合、7合以上の
鉢に植えましょう。



④ 剪定

木が大きくなってきたら
枝を切り落としましょう。

剪定には形を整える・
大きさを抑える・風通しを
よくする効果があります。
木にあわせた適切な
タイミングで剪定しましょう。



※肥料(化成肥料や油かす等)は、植え替え後、根がしっかり伸びたあとに与えると効果的です。